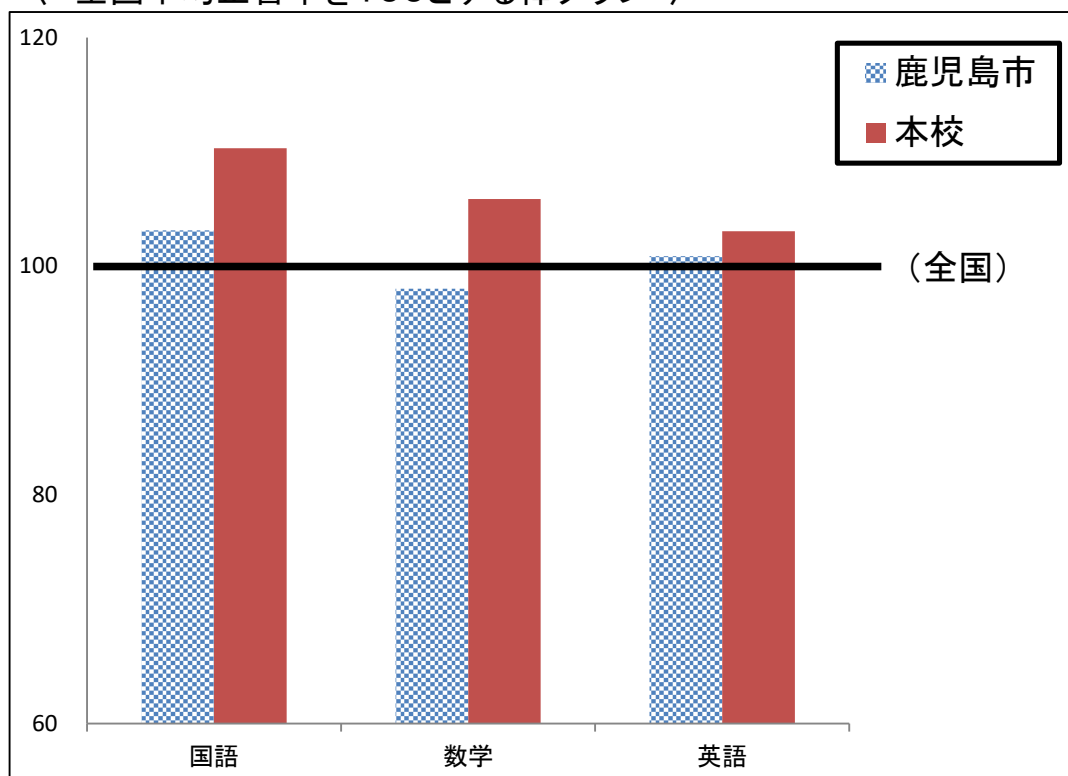


令和5年度全国学力・学習状況調査結果について

鹿児島市立明和中学校

1 自校・市・全国の平均正答率の比較

〈 全国平均正答率を100とする棒グラフ 〉



2 自校の課題に対する改善策

【国語】

どの項目においても、全国平均正答率を上回っており、特に「言葉の特徴や使い方に関する事項」や「読むこと」に関しては、10%近く上回っています。今後はより深く学習内容を掘り下げて学習するとともに、グループ活動などを通して主体的に学習に取り組むことができるよう取り組んでまいります。

【数学】

どの項目においても全国平均を上回っています。特に数と式では6%近く上回りました。しかし、全国的にも図形の正答率が低い傾向にあるため、図形の証明や作図などの学習においてICTを活用するなどして、学力の定着を図りたいと思います。

【英語】

ほとんどの項目で全国平均正答率を上回っていますが、文章を要約する問題や資料の内容を理解する問題に課題がみられました。また、残念ながら、話すことについては、全国平均よりやや低い数値となりましたので、言語活動を中心とした学習に重点的に取り組み、英文や資料などから自分の考えを英語で述べるような生徒を育成したいと思います。

【全体的に】

生徒質問紙の結果より、本校の生徒は、授業では課題の解決に向けて、自分で考え自分から取り組む生徒の割合が多く、また学校外での学習時間や読書量が全国・県の平均を上回っていることから、学習活動に対して積極的なようです。また、地域の活動にも積極的に参加し、自分の住む町を大切にしたいと考えていることが分かりました。一方で、自己肯定感全国平均を下回りました。学校では自己肯定感を高められるように、生徒の良いところをほめて伸ばす指導で自己肯定感を高めたいと思いますので、ご家庭でも日頃から、賞賛や励ましの言葉などをかけていただきますようお願いいたします。